わがまち熊谷のできごと

※記念撮影時には、マスクを外しました。





ラグビーワールドカップに向けたテストマッチが熊谷で開催

7月30日、ラグビー女子日本代表と南アフリカ代表が熊谷ラグビー場でテストマッチを行いました。10月8日からニュージーランドで開催されるワールドカップの前哨戦となったこの試合、惜しくも10-20で敗れましたが、強豪の南アフリカ代表を相手に堂々たるプレーを見せてくれました。また、今回の試合ではアルカス熊谷に所属する選手が5人出場しました。



戦争の悲惨さを忘れないために

8月16日、星川にてとうろう流しが行われました。終戦前夜の「熊谷空襲」で犠牲になった方々を思い、遺族の方や地域の方が星川を流れるとうろうに手を合わせました。



青森ねぶた祭に「熊谷次郎直実」が登場

8月31日、青森ねぶた祭に熊谷次郎直実が一ノ谷で平敦盛を討つ有名な場面を描いた山車灯篭が登場しました。この山車灯篭の写真と下絵の写しを、日立製作所東北支社からご寄贈いただきました。









市内全域の夜空を彩った『スクマム！クマガヤ花火大会2022』

8月14日、「スクマム！クマガヤ花火大会2022」が開催されました。昨年5か所だった打上会場は、今年は市内全方位10か所に設置され、市内全域が花火に包まれる特別な花火大会となりました。主催者である(一社)熊谷市観光協会では、昨年同様、市民の皆さんが撮影した動画を含む記録映像を作成しています。映像が公開された際は、市のホームページやSNSなどでもお知らせします。

第5回（隔月連載）



市長コラム

てっちゃんのひとりごと





９月１１日、埼玉パナソニックワイルドナイツのリーグワン初代チャンピオンを祝うパレードが行われました。私は喜びとともに、ある意味「ホッ」とした心持ちになっています。

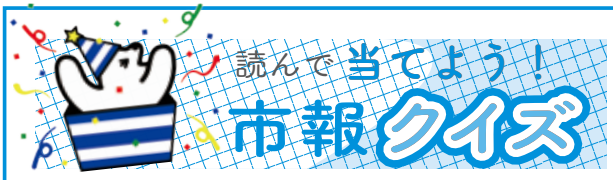
というのも、熊谷市を「ラグビータウン」と命名したのは父（先々代市長）でしたが、それから30年以上がたちます。2019年のラグビーワールドカップまで、その鳴りを潜めていたように感じていたのは、私だけでしょうか。

私は県議時代、ワールドカップの招致議員連盟会長として様々な関連事業に携わらせていただき、特に招致が決まってからは振興議員連盟会長として熊谷ラグビー場の改修に力を入れてきました。「お客様ファーストは、良いゲームを招致できること。そのためには選手ファースト、選手に信頼され愛されるスタジアムにすること。」と常に担当者に語り、グラウンドはもちろん、ロッカールームなどバックヤードの充実にも配慮し、必要な経費を確保できるように奔走しました。ある時、担当職員から「会長、観客シートの色はどうしましょう。」と尋ねられ、即座に「ブルーがいいね。利根川を渡った先のチームのカラーだよ。ワールドカップの後も、ここでブルーのユニフォームが躍動するのを見られるといいよね。」と伝えたことを思い出します。

その後、関係皆様のご支援・ご協力をいただき、ブルーカラーのワイルドナイツを熊谷市に迎えることができました。そして、そのワイルドナイツが見事日本一となり、熊谷市も名実ともに「日本一のラグビータウン」になったといえるのではないでしょうか。

さて、次なる展開は、埼玉県５か年計画に復活した「コミュニティひろばへの新施設」。そして、広域的な連携を図るための「利根川新橋」が待っています。

パレードの動画



今月の問題

次の○○に当てはまる言葉をお書きください。

ちふれASエルフェン埼玉の公式マスコット
にゃてつ、○○○○、チィちゃん誕生！

アンケート

Q1 今月号市報の感想をお書きください。

Q2 取り上げてほしい内容があればお書きください。

応募方法　ハガキまたは応募フォームに、住所・氏名・年齢・電話番号・今月の問題の回答・アンケートの回答を必ず明記し、10月31日(月)までにご応募ください。(1人につき1通)

※回答がないものは無効となります。

《応募先》〒360-8601 宮町2-47-1
熊谷市広報広聴課

※当選者の発表は、プレゼント引換券の発送をもって代えさせていただきます。

８月号の正解

消防団　　◆応募総数93通中　正解88通

今月のプレゼント

「でこぼこキッチン」の『お好きな焼菓子』1つを15人にご提供します！


プレゼント例

お店の方からひとこと

幅広い品ぞろえで皆様のお越しをお待ちしております。


店舗外観

担当者からひとこと

手づくりのお弁当・パン・お惣菜が並ぶお店。馬やうさぎなど、珍しい&かわいい型の焼菓子も要チェック！季節によって味や型のラインナップも変わるとのことです。ぜひお店のインスタグラム（@dekoboko_kitchen）でご覧ください！



[店舗情報]
でこぼこキッチン
住所：熊谷市箱田3-3-16
電話：070-1419-3316
営業時間：11:30～19:00
定休日：不定休
※お店インスタグラム、店頭カレンダーでお知らせ

市報クイズでは、プレゼントを提供していただける商店・企業等を募集しています。
詳しくは、広報広聴課TEL内線212までお問い合わせください。

情熱世代
夢追い人
Dream Followers

心を動かす試合をしたい

岸（きし）　みのりさん

ちふれＡＳエルフェン埼玉キャプテン（背番号 20）



「継続は力なり、だぞ」

小学2年生だったある日のこと。休日の朝からだらだらしていた私を、母が兄と同じ男子サッカーチームに放り込みました。それがサッカーとの出会いです。（笑）

当初は嫌々でしたが、4年生の時、6年生のお姉さんたちが楽しそうにサッカーをしていて、とてもかっこよく見えました。「私もあんなふうになりたい！」と取り組んでいたら、いつの間にか夢中になっていました。

中学生になって周りが部活を始めサッカーから離れていく中、私はコーチの「継続は力なり、だぞ」という一言が決め手になり、サッカーを続ける決心をしました。そこからずっと、「サッカー選手」が将来の夢でした。

"夢の実現"と新たな願い

そんな夢がかない、「ちふれASエルフェン埼玉」で迎えた"WEリーグ"。開幕初年の昨シーズンは、レベルの高いチームが集まる中なかなか勝つことができず、悔しい思いをしました。パワーと技術を一人ひとりが磨き上げていかなければ戦えない。そう痛感しました。

一方で、応援してくださる方の温かさに改めて気付かされた一年でもありました。苦しい時に皆さんの声援が聞こえると、「この声に応えたい！」と力が湧いてきます。そして勝利した時に一緒になって喜んでくれる。そんな最高の瞬間をもっと味わいたいと思いました。

地域の皆さんと一緒に盛り上がりたい！

キャプテンに任命された今シーズン。チームのために全力を尽くします。そして、チーム一丸となって勝ちを一つでも多く重ねていきます。

ホームタウンの熊谷の皆さん！ぜひ、私たちの試合を見に来てください。皆さんの心を動かす試合を責任を持ってやっていきます。また、試合以外にも「雪くま」とコラボしたり、地域の活動にお邪魔したりと、今後も熊谷の皆さんと関わっていきます！一緒に地域・サッカーを盛り上げていきたいと思いますので、応援よろしくお願いします。



10月のKUMAGAYAびと らぐ人

RUGBY TOWN KUMAGAYA



埼玉パナソニックワイルドナイツ
長田（おさだ）　智希（ともき）　選手

身長 / 体重：179cm/88kg
生年月日：1999年11月25日
ニックネーム：おっさん

●ワイルドナイツの魅力
良い意味ですごい自由ですね。それぞれの選手が自分の考えを持っていて、その考えがしっかりしているからこそ「チームとしてこれをやる」という縛りがなく、自分が求めていることを追求できるチームです。

●長田選手のこんなプレーに注目
センターというポジションとして、アタックでは縦にランをしてラインブレイク（相手のディフェンスを突破すると）するプレーが得意です。アタックもディフェンスも注目してほしいですね。

●チームの中で敵にしたら１番怖い選手
マリカ（マリカ コロインベテ）じゃないですかね。（笑）シンプルに、真正面から走ってきてあんなタックルをされるのは怖いです！

●ファンの皆さんへ一言
早く試合で僕のプレーを見てもらえるよう、試合に出られるように頑張ります！応援よろしくお願いします！

国際親善試合 グローバルラグビーフェスタ 2022
埼玉パナソニックワイルドナイツ vs クイーンズランドレッズ
とき　11月4日（金）19:00 キックオフ　**ところ**　熊谷ラグビー場

◆ラグビータウン推進課　TEL 内線 341

人口と世帯

●令和4年9月1日現在（対前月比）
■人口　193,473人（-22）　男　96,836人（+13）　女　96,637人（-35）　■世帯　88,962（+35）

「市報くまがや」10月号は、73,800部作成し、広告料収入を差し引いた印刷・製本に掛かる市の負担は、1部当たり17円です。
「市報くまがや」は、再生紙を使用しています。

●発行日　令和4年10月1日　●発行　熊谷市
●編集　広報広聴課　〒360-8601　熊谷市宮町二丁目47番地1
TEL 048-524-1111（内線206）　FAX 048-520-2870
「市報くまがや」は、毎月1日（原則）に発行し、自治会を通してお届けします。また、市役所・行政センター・さくらめいと出張所・公民館・駅連絡所などでもお配りしています。インターネットでも「市報くまがや」をご覧になれます。（URL）http://www.city.kumagaya.lg.jp/